

令和3年度 伴走型小規模事業者支援推進事業検討会 議事録

1. 開催日時 令和3年6月18日（金） 10時00分～11時00分
2. 開催場所 当別町商工会館 1階 応接室
3. 出席者 並川委員・佐々木委員・松浦委員・渡部委員（代理出席：星課長）
欠席：山田委員
事務局：種田事務局長・菅原経営指導課長・熊谷経営指導員

4. 経過

定刻となり、事務局が開会を宣し、新メンバーとなるため委員の紹介をする。
次いで、委員へ委嘱状が交付される。
次いで、高橋会長より挨拶される。
議題に入る前に、この会の経過並びに役割について事務局より説明する。

5. 議題

(1) 委員長及び副委員長の選任について

- ・事務局（案）を提案し次の通り承認を得た。

委員長 並川 憲多・副委員長 佐々木 成尉

(2) 令和2年度 伴走型小規模事業者支援推進事業実績報告について

このことについて、事務局より資料1に基づき説明する。

①地域経済動向の調査に関すること

取組内容：①RESASや小規模企業白書を活用した地域の経済動向分析
②3金融機関との情報共有を図る
③コロナによる影響アンケート調査の実施

目 標：①1回 実 績：①1回

②4社 ②4社

③2回 ③1回

検証結果：最新情報を共有し各々の取り組み内容が把握でき、これらの情報を各事業者へ提供できた。

②経営状況の分析に関すること

取組内容：①スタートアップ期の事業者を対象とした経営分析
②各種支援施策活用事業者を対象とした経営分析
③ネットde記帳利用者を対象とした経営分析

目 標：①2件 実 績：① 1件

②6件 ②16件

③7件 ③57件

検証結果：内訳としては、創業支援による対応が1件、持続化補助金に係る事業計画策定16件、ネットde記帳による経営分析10件、確定申告による税務指導47件であった。
これらの実施により、各店の経営基盤の強化並びに経営の安定化が図れた。

③事業計画策定支援に関すること

取組内容：①既存の事業計画のアップデート
②創業予定者向け事業計画策定
③事業承継計画策定

目 標：①12件 実 績：①22件
 ② 2件 ② 0件
 ③ 3件 ③ 0件

検証結果：専門家派遣を6回実施し、課題解決に取り組んだ。
また、持続化補助金申請による事業計画策定支援も行い、各事業所の経営基盤の強化に繋がられた。
なお、創業予定者並びに事業承継者の支援については、該当件数は無いが、いつでも支援できる体制を構築している。

④事業計画策定後の支援に関すること

取組内容：①事業計画を策定した全ての事業者を支援

目 標：①17件 実 績：①22件

検証結果：持続化補助金等の申請を伴走型で支援してきた、また、専門家派遣を実施し、課題解決に向け方向性を見出したことは、経営の安定化に繋がっているものとする。

⑤需要動向調査に関すること

取組内容：①商談会・展示会でのニーズ調査強化

②店舗・商品・サービスの覆面調査

③ふるさと納税の返礼品を活用した調査

④店舗・商品・サービスのコンパクト化

目 標：①7社10件 実 績：①2社2件
 ②2社 2件 ② ー
 ③4社10件 ③ ー
 ④ 15社 ④ 15件

検証結果：商談会による主催者アンケート調査結果を出展者へフィードバックし、アフターフォローに繋がった。また、過去に実施してきたプレミアム商品券、商工会発行の商品券等やサマーセール、道の駅クーポン券の消費動向について、巡回訪問時のツールとして活用する。各事業者への情報提供として、サービスや売上の向上など提案型支援

に繋げた。

また、③については行政と連携し情報共有することで対応が可能と考える。

⑥新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事

- 取組内容：①新たな需要の開拓のための商談会への出展支援（BtoB）
②新たな需要の開拓のための商談会への出展支援（BtoC）
③インターネットの活用による販路開拓支援
④アンテナショップへの出展

目 標：① 2社 実 績：① 2社
② 7社10件 ② コロナにより実績なし
③ 10社 8万 ③ 実績なし
④ 1社 7万 ④ 2社

検証結果：各事業者が販路開拓、販路拡大を図るため、大都市圏で開催する各機関主催による商談会へ参加する予定であったがコロナの影響により大都市圏の商談会は軒並み中止となった。

結果としては、札幌会場のみ参加であったがその場での商談には至らないが、数多くの名刺交換や後日サンプルの提供等、成約に向けた確実な一歩を踏み出している。

また、当会主催の展示会については、コロナの影響により中止となった。

インターネットの活用では実績はないが、いつでも対応できる体制は構築している。

◎地域経済の活性化に資する取り組み

取組内容：①地域経済活性化の方向性を検討する

目 標：① 2回 実 績：① 16回

検証結果：効果としては、商業部会、サービス観光部会が中心となり町内消費拡大を目指したイベント（サマーセール等）を実施してきた、またプレミアム付き商品券の販売により、町内循環型により消費の喚起が図られ地域経済の活性化に繋がっているものとする。

（商業5回・サービス6回・イベント検討会1回・その他会議4回）

◎経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取り組み

取組内容：①関係機関との連携及び情報交換及び情報共有

②外部研修の積極的活用

③支援ノウハウの共有

④伴走型小規模事業者支援推進事業検討会開催

目 標：① 2回 実 績：① 2回
② 9回 ② 4回

③ 1 2 回

③ 1 2 回

④ 1 回

④ 1 回

検証結果：コロナにより研修会の開催は少なかったが、近隣商工会経営指導員との情報交換を実施している。これらにより、各事業者への支援方法や問題解決が図れた。

◎委員からの意見

並川委員・・・アンテナショップに2社とあるがどこなのか？

事務局・・・ジビエ工房と田西会館の2社である

並川委員・・・グーペとはどう言ったものなのか？

事務局・・・GMOペパポ(株)運営のHP作成ツールの1つで、安価なコストで販促活動が可能、且つ、買い物決済ができる機能も兼ね備えておりPRに努めているところである。

星(代理)・・・当会主催の展示会の中止はコロナによる影響であるため、自己評価できるものではないと考える。

事務局・・・自己評価を(－)に修正したい。

(3) 令和3年度 伴走型小規模事業者支援推進事業計画について

このことについて、事務局より資料2に基づき説明する。

◎委員からの意見

星(代理)・・・当会主催の展示会について、コロナにより事業を即中止するのではなく、地域内での需要拡大を目指し、複数事業者による広告の作成をするなど、代替案を考えていただきたい。

事務局・・・実施するイベントがコロナの影響により中止された場合については代替案など、変更申請にて対応する旨を伝える。

佐々木委員・・・専門家派遣、創業塾、商談会等は自己負担があるのか？

事務局・・・負担金はなし、全て補助金内予算で実施する。

(3) その他

・特に無し

以上

終了時刻：11時00分